



2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月14日

上場会社名 日創プロニティ株式会社 上場取引所 東 福
 コード番号 3440 URL https://www.kakou-nisso.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 諸岡 安名 TEL 092-555-2825
 四半期報告書提出予定日 2020年7月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の連結業績（2019年9月1日～2020年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	6,529	△40.2	676	△63.8	685	△63.7	501	△60.2
2019年8月期第3四半期	10,920	127.7	1,870	249.8	1,890	243.2	1,259	195.9

(注) 包括利益 2020年8月期第3四半期 497百万円 (△60.4%) 2019年8月期第3四半期 1,255百万円 (195.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	78.10	77.03
2019年8月期第3四半期	196.11	195.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第3四半期	12,184	9,407	76.7
2019年8月期	14,454	9,070	62.5

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 9,344百万円 2019年8月期 9,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年8月期の連結業績予想（2019年9月1日～2020年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	△40.6	550	△71.9	550	△72.2	360	△72.5	56.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期3Q	7,360,000株	2019年8月期	7,360,000株
② 期末自己株式数	2020年8月期3Q	935,350株	2019年8月期	935,350株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期3Q	6,424,650株	2019年8月期3Q	6,424,650株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
3. 補足情報	8
生産、受注及び販売の実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益は一進一退の動きを見せつつも高い水準を維持し、設備投資においても人手不足への対応による投資等を中心に緩やかな増加傾向で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大による外出自粛に伴う経済活動の停滞や、海外渡航者の入国制限に伴うインバウンド消費の減少により、景気が急速に悪化傾向にあり、企業の設備投資についても不透明感が増しつつあります。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に起因する直接的な影響は軽微でありましたが、国内外景気の先行きについては、当面、厳しい状況が続くと見込まれ、感染症が国内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要があるなど、不透明な状況が続くものと見込んでおります。

このような状況の中、当社グループは、新規取引先の開拓や既存取引先の深耕に積極的に取り組みましたが、太陽電池アレイ支持架台の大型案件の一定の引き合いはあるものの受注が減少しており、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,529百万円（前年同四半期比40.2%減）、営業利益は676百万円（同63.8%減）、経常利益は685百万円（同63.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は501百万円（同60.2%減）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(金属加工事業)

太陽電池アレイ支持架台の大型案件の受注が減少し、売上高は4,567百万円（前年同四半期比44.8%減）、セグメント利益は625百万円（同60.0%減）となりました。なお、受注高は5,226百万円（同19.9%減）、受注残高は3,189百万円（同2.5%減）となりました。

(ゴム加工事業)

新規取引先の開拓が難しい状況の中、既存取引先のリピートに積極的に取り組み、建設関連、土木関連、工業関連、自動車関連等の各種業界向けの製品が堅調に推移し、売上高は910百万円（前年同四半期比2.8%減）、セグメント利益は148百万円（同4.4%減）となりました。なお、受注高は924百万円（同0.8%減）、受注残高は97百万円（同23.4%増）となりました。

(建設事業)

グループ間の情報連携を図り、材工一括受注を掲げ営業活動に取り組みましたが、太陽電池アレイ支持架台の受注減少に伴う設置工事の減少により、売上高は1,051百万円（前年同四半期比38.7%減）、セグメント利益は112百万円（同73.0%減）となりました。なお、受注高は564百万円（同59.5%減）、受注残高は316百万円（同72.3%減）となりました。

(注) セグメント利益の合計額と営業利益との差異△210百万円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は8,987百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,041百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が2,515百万円、完成工事未収入金が391百万円、未成工事支出金が124百万円それぞれ減少し、現金及び預金が681百万円、電子記録債権が230百万円、原材料及び貯蔵品が160百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は3,197百万円となり、前連結会計年度末に比べ229百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が120百万円、無形固定資産が105百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は12,184百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,270百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,575百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,456百万円減少いたしました。これは主に、工事未払金が151百万円、短期借入金が1,580百万円、未払法人税等が437百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は1,201百万円となり、前連結会計年度末に比べ150百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は2,776百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,607百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は9,407百万円となり、前連結会計年度末に比べ337百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が309百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は76.7%（前連結会計年度末は62.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年4月14日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,643,450	5,324,536
受取手形及び売掛金	4,350,987	1,835,552
電子記録債権	309,017	539,332
完成工事未収入金	402,155	10,439
商品及び製品	217,268	138,725
仕掛品	611,180	558,470
未成工事支出金	133,151	8,865
原材料及び貯蔵品	333,150	493,232
その他	30,837	80,623
貸倒引当金	△2,465	△2,357
流動資産合計	11,028,734	8,987,420
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	924,591	1,167,976
機械装置及び運搬具(純額)	891,014	755,147
土地	988,368	954,142
リース資産(純額)	80,377	40,896
建設仮勘定	178,800	258
その他(純額)	29,260	53,990
有形固定資産合計	3,092,412	2,972,411
無形固定資産		
のれん	81,618	54,526
その他	136,427	58,229
無形固定資産合計	218,045	112,756
投資その他の資産		
投資有価証券	45,806	41,433
その他	80,670	81,352
貸倒引当金	△10,789	△10,812
投資その他の資産合計	115,686	111,973
固定資産合計	3,426,145	3,197,141
資産合計	14,454,880	12,184,561

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	273,808	178,692
工事未払金	166,275	14,609
短期借入金	2,210,000	630,000
1年内返済予定の長期借入金	160,147	205,620
未払法人税等	482,500	45,475
賞与引当金	17,176	64,741
その他	722,106	435,943
流動負債合計	4,032,014	1,575,082
固定負債		
長期借入金	661,265	582,570
退職給付に係る負債	86,766	91,969
資産除去債務	98,904	98,943
その他	505,351	428,243
固定負債合計	1,352,287	1,201,726
負債合計	5,384,302	2,776,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,968	1,176,968
資本剰余金	1,096,968	1,096,968
利益剰余金	7,515,045	7,824,063
自己株式	△747,361	△747,361
株主資本合計	9,041,619	9,350,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,854	△6,322
その他の包括利益累計額合計	△1,854	△6,322
新株予約権	30,812	63,437
純資産合計	9,070,577	9,407,753
負債純資産合計	14,454,880	12,184,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
売上高	10,920,812	6,529,633
売上原価	7,968,476	4,910,919
売上総利益	2,952,336	1,618,714
販売費及び一般管理費	1,082,128	942,071
営業利益	1,870,207	676,643
営業外収益		
受取利息	58	63
受取配当金	2,149	2,011
受取家賃	3,896	5,235
受取補償金	8,513	—
補助金収入	1,131	2,630
解約返戻金	7,450	—
その他	9,155	5,568
営業外収益合計	32,353	15,510
営業外費用		
支払利息	10,328	5,481
匿名組合投資損失	1,612	989
その他	248	224
営業外費用合計	12,189	6,695
経常利益	1,890,371	685,457
特別利益		
固定資産売却益	129	27,659
特別利益合計	129	27,659
特別損失		
固定資産売却損	917	—
固定資産除却損	—	1,433
投資有価証券売却損	2,165	—
減損損失	—	18,780
特別損失合計	3,083	20,214
税金等調整前四半期純利益	1,887,417	692,903
法人税、住民税及び事業税	597,155	161,327
法人税等調整額	30,300	29,817
法人税等合計	627,456	191,145
四半期純利益	1,259,961	501,757
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,259,961	501,757

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	1,259,961	501,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,938	△4,467
その他の包括利益合計	△4,938	△4,467
四半期包括利益	1,255,023	497,289
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,255,023	497,289
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年9月1日 至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,269,864	936,625	1,714,322	10,920,812	—	10,920,812
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31,301	2,964	336	34,602	△34,602	—
計	8,301,166	939,589	1,714,659	10,955,415	△34,602	10,920,812
セグメント利益	1,563,670	155,732	416,454	2,135,857	△265,650	1,870,207

(注) 1. セグメント利益の調整額△265,650千円は、セグメント間取引消去12,909千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△278,559千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年9月1日 至2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,567,278	910,790	1,051,564	6,529,633	—	6,529,633
セグメント間の内部売上高 又は振替高	248,367	2,867	—	251,234	△251,234	—
計	4,815,646	913,657	1,051,564	6,780,868	△251,234	6,529,633
セグメント利益	658,612	148,958	112,341	886,912	△210,269	676,643

(注) 1. セグメント利益の調整額△210,269千円は、セグメント間取引消去14,445千円、セグメント間未実現利益の実現35,409千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△260,124千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

①生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
金属加工事業	3,314,867	56.4
ゴム加工事業	457,623	98.5
合計	3,772,490	59.5

- (注) 1. 金額は製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値であります。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 建設事業については、生産実績を定義することが困難であるため、生産実績を記載しておりません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
金属加工事業	5,226,186	80.1	3,189,793	97.5
ゴム加工事業	924,962	99.2	97,041	123.4
建設事業	564,722	40.5	316,180	27.7
合計	6,715,870	75.9	3,603,014	80.2

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
金属加工事業	4,567,278	55.2
ゴム加工事業	910,790	97.2
建設事業	1,051,564	61.3
合計	6,529,633	59.8

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
株式会社熊谷組	—	—	688,450	10.5
日揮株式会社	4,226,586	38.7	—	—

前第3四半期連結累計期間の株式会社熊谷組については、当該割合が100分の10未満のため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間の日揮株式会社については、当該割合が100分の10未満のため、記載を省略しております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。